



一番勝ちおめでとうございます！



トリプルダンサーズ



プレゼントを持ってハイチーズ！



明けましておめでとうございます。本年もリハビリステーションピースをよろしくお願いたします。12月21日に「クリスマス会のイベント」を行いました。まず最初は、「ご利用の方と職員による合奏」です。ピアノの生演奏「ジングルベル」の曲に合わせて全員ノリノリで楽器を鳴らすと、初めて合わせたとは思えない完璧な仕上がりになりました。続いて、「トリプルダンサーズ」による踊り。色違いの可愛い衣装を着た職員のダンスに手拍子を送りました。そしていよいよ「サンタクロースとトナカイの登場」です。サンタが台車に乗ったトナカイを押し(笑)ながら、近くを回ると、皆様手を振って大喜びしてくださいました。最後は「じゃんけん大会」です。じゃんけんする表情は真剣そのもの。勝った方から順にクリスマスプレゼントの贈呈です。その場で中身を確認され、満面の笑みをこぼす方もおられました。

今年も職員が趣向を凝らした毎月のイベントを、皆様の笑顔と共に紹介していきます。どうぞお楽しみに！  
(池口)

## 謹賀新年

# モンテッソーリケア 特集

2



## モンテッソーリケアを始め

リハビリステーションピースでモンテッソーリケアを取り入れて半年が経ちました。ご利用の方は少しずつご自分の姿が見られており、私たち職員も嬉しく、やりがいを感じています。

今回は、モンテッソーリケアを始めるにあたり、最初に準備したことを紹介します。ご利用の方に安心して生活していただけるよう、使用されるものを分かりやすく表示しました。現代では便利なものが増えた反面、ご利用の方世代には馴染みのないものであったり、中には理解することが難しくなったりもされます。情報を目で見て理解することで、混乱や心配を事前に取り除き、過剰な環境作りを心掛けています。特に、高齢の方には「黄色に黒色の文字」が注意を引きやすく、識別しやすいとされており、そのデザインで統一しています。

次に、一番の人気の「プリントコーナー」をご紹介します。モンテッソーリケアを始める前は、職員が決めたプリントを行っていたものでした。現在は、「国語(漢字やことわざなど)」「計算」「点つなぎ」「脳トレ(クイズや間違い探しなど)」「塗り絵」を難易度毎に数種類ずつ準備しており、好きなものをご自身で選んでいただいています。勿論「プリント」ではなく、「折り紙」「編み物」「書写」など、ご自身でやりたいものがあれば、そちらをお好きな時間に取り組んでいただくもよし。ご自身で選ぶことが難しい方には、さりげなくサポートいたします。皆様、「今日は何にしようかな?」「とウキウキワクワクしながら活動しています。」  
(池口)



よく目立つ表示です



好きなことを好きな時間に



その日の気分で選べます

## もっと知りたい！ リハビリステーションピース

16



### 『立位リハビリ』

立って行える運動を取り入れることで活動量がアップし、座って行うよりも効率的に体力や筋力の向上を図ることができます。

立って行うことが難しい方や、立つことに不安のある方には、座ってでも同じような効果が得られる運動も同時に準備しているのでその日の調子に合わせて取り組むことができるリハビリ体操です。(毎日午前に実施)

### 今月の壁面製作



12月の壁面製作は『クリスマスツリー』でした。赤と緑の画用紙をじゃばら折りにし、テープで止めて円形にしたものをツリーに見立て、飾りつけました。ツリーの下にはサンタクロースの折り紙を飾っています。比較的簡単な工程で、折り方の見本を参考に、ご利用の方だけで折ることもできました。

### モンテッソーリケアの 取り組み・活動



### 折り紙

～本物の見本に触れながら～

今回は『折り紙』をご紹介します。折り紙は手指の運動や脳の活性化になると言われています。一見、易しように見える折り紙も、ご高齢の方にとっては展開図を「見て」文章を「理解し」、最終的に「折る」という工程が難しいものです。リハビリステーションピースでは、簡単なものから少し上級のものまで本物の見本を準備しています。実際の見本を見て、触りながら「折る」ことにより、出来るだけご本人のお力で完成できるよう支援しています。

昨夏には、ライフパーク倉敷で行われた平和の集いに際し「千羽鶴」を折りました。社会貢献にも繋がり、皆様とても意欲的に取り組んでくださいました。完成した千羽鶴はライフパークに展示された後、広島市の平和公園に送られました。

### スタッフからのメッセージ

～その人らしさを大切に～

半年前に、私たち職員は「モンテッソーリケア」を知りました。認知症の方だけでなく、全ての高齢者の尊厳を守り、尊重し、寄り添う「モンテッソーリケア」を少しずつ理解し、取り入れることができた6か月だったと感じています。

今まで、ご利用の方一人ひとりの好きな事に寄り添いたいと思いつつも、なかなか実現できずにいたことは職員の葛藤でもありました。今は、それぞれのお好きな事に寄り添い、実現出来ることに喜びを感じています。

出来なくなったから…と、諦めていたことにも挑戦される方が増えたことも嬉しく思います。

やりがいや楽しみを体感し生き生きと過ごす事は、認知症の進行を遅らせたり、改善にも効果があると言われております。

モンテッソーリケアリーダー  
介護福祉士  
山室 摩美



社会福祉法人全仁会  
複合型介護施設 ピースガーデン倉敷 通所介護

## リハビリステーション ピース

倉敷市白楽町 40  
(倉敷平成病院 徒歩 3分)

☎086-423-2001



リハビリ  
紹介動画

モンテッソーリケア紹介



Instagram

